

情報フロー変更に伴う検証結果について

1. はじめに

これまでの防災訓練（検証訓練含む）の結果を踏まえ、ERC プラント班への情報伝達における正確性及び迅速性を更に向上させることを目的として、他社を参考に情報フローを改善し、その有効性を確認するために7/27に検証訓練を実施した。

従来の情報フロー

発電所本部から入手した情報（プラント情報、EAL、COP等）は、即応センター班にて集約を行い、ERC プラント班へ提供する情報フローとして運用していた。

変更後の情報フロー

他社の情報フローを参考にし、本店本部情報班で一元的に集約（情報整理・最新化）し、即応センター班へ提供する情報フローへ変更した。

2. 検証結果

ERC プラント班への情報伝達がこれまでよりもスムーズに行えることが確認できたものの、以下の改善事項があげられ、更なる情報伝達の向上を目指すこととした。

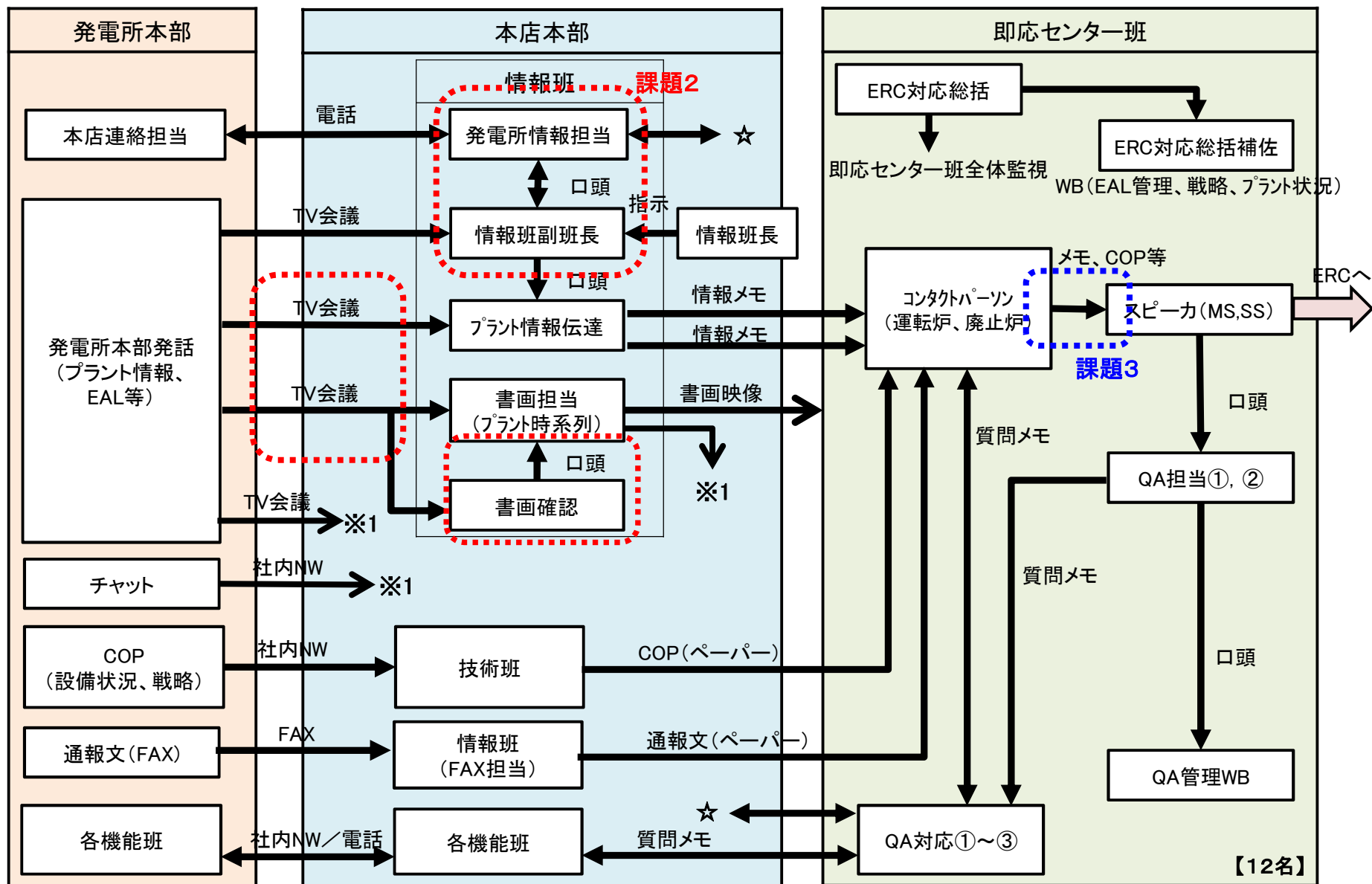
- ① EAL 該当事象の情報伝達から確認会議及び認定会議開始までの時間が10分かかった。
- ② COP 情報が定期的に即応センター班へ届かず設備系統情報の更新が遅れる状況がみられたこと。

3. 更なる改善

- ① EAL 該当事象の判断時における発電所からの情報伝達を効率化するため、発電所にてEAL 該当事象の説明を本店本部も傾聴し、発電所からの情報共有を合理化する。
- ② 本店情報班からのCOP情報を待つことなく、即応センターにて得られる発電所情報を速報情報としてERC プラント班へ伝達し、情報班からのCOP情報が即応センターへ伝達された時点で確定情報としてERC プラント班へ伝達することとして、情報の伝達ルールを見直す。

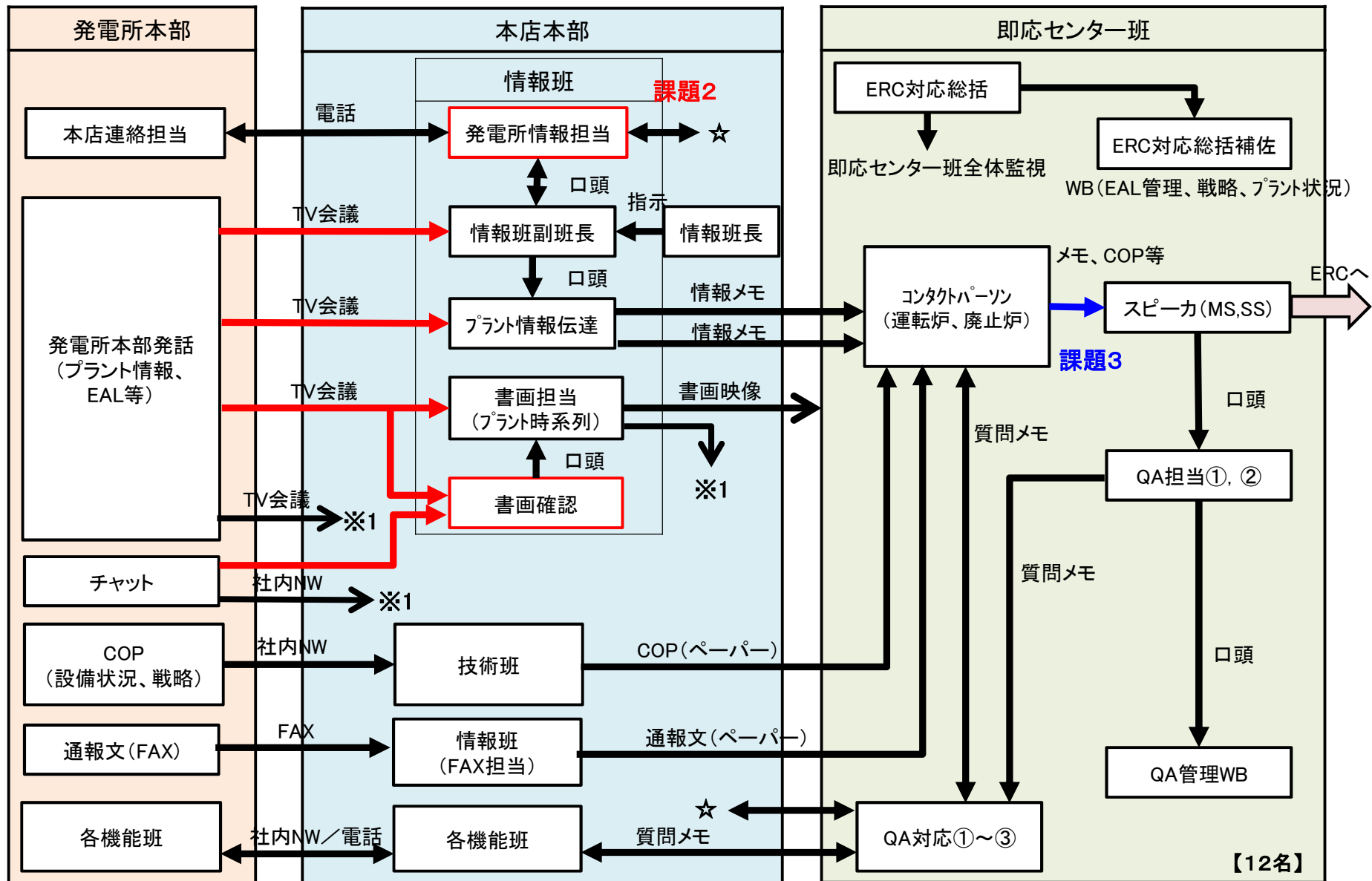
以上

情報フローの遷移①(2020.2.14 東海・東二 原子力総合防災訓練時)

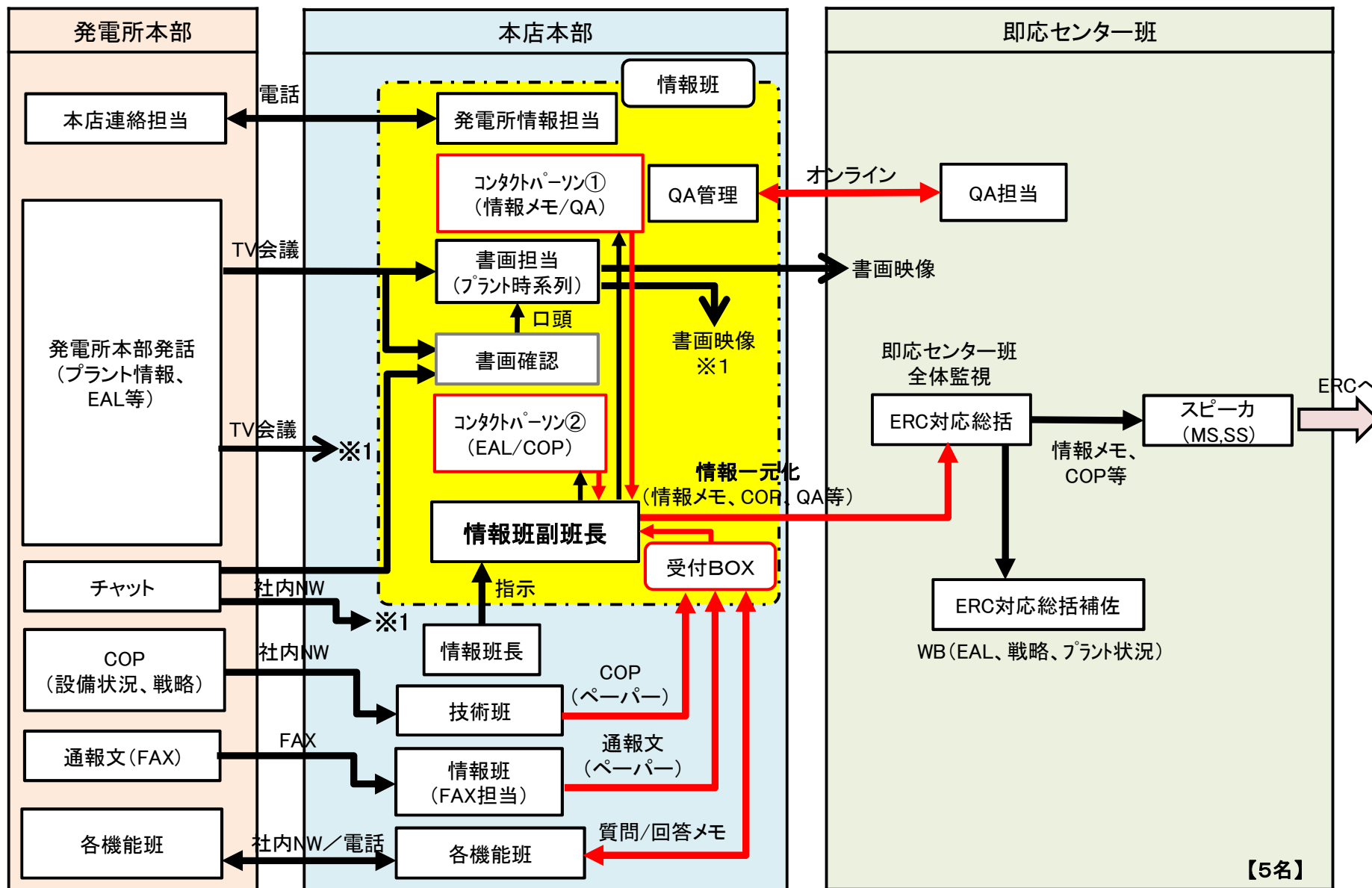


※1: 本店本部全体に共有

情報フローの遷移②(2020.6.15,17東海・東二 検証訓練時)



情報フローの遷移③(2020.7.27,8.3東海・東二検証訓練時、2020.8.7東海・東二再訓練時)



※1:本店本部全体に共有